

事業所名

放課後等デイサービスみっきいトレ

支援プログラム（参考様式）

作成日

R8

年

3

月

30

日

法人（事業所）理念		療育を通じて、大家族の一員として様々な体験をし、人とのかかわりの大切さを学び、社会へ出るサポートを重んじる。									
支援方針		①安心できる居場所(居心地の良い安心できる場所を作る。) ②個性を大切にする支援(特性を個性と捉え、一人ひとりに寄り添う。) ③学ぶ力・生きる力(学習支援を通して、自分で考え行動する力を育てる。) ④つながる支援(関係機関と連携し、子供と保護者に寄り添う。) ⑤将来に向けた支援(将来一人で生きていく力を育む。)									
営業時間		括弧内は 休業日とする	12(9)	時	0	19(16)	時	0	分まで	送迎実施の有無	ありなし
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	・健康状態や生活リズムを意識し、健康に過ごせるよう支援する。 ・身だしなみや整理整頓など、自分でできることを増やす。 ・年齢に応じた生活習慣を身につけ、自立につなげる。									
	運動・感覚	・公園や学校のグラウンドで、身体を動かす機会を作る。 ・遊びや運動を通して、体力づくりや身体を動かす楽しさにつなげる。 ・一人ひとりの体力や特性に合わせ、無理なく活動できるよう支援する。									
	認知・行動	・学校の宿題や課題に取り組み、学習習慣を身に着ける。 ・理解度に合わせてヒントを出し、自分で考える力を育てる。 ・新聞紙・パステルアート・段ボール・折り紙などの制作活動を通して創造力や集中力を育む。									
	言語 コミュニケーション	・SSTや帰りの会を通して、自分の気持ちや行動を振り返り、伝える力を育てる。 ・友達や職員との関わりを通して、相手の話を聞き、気持ちを伝える経験を増やす。 ・伝言ゲームや読み聞かせなどを通して、聞く力や言葉への興味を育てる。									
	人間関係 社会性	・ゲームや集団行動を通して、順番やルールを守って一緒に楽しむ。 ・SSTを通して友達との関わり方や気持ちの伝え方を考える。 ・制作活動などを通して、友達と一緒に活動する楽しさを体験する。									
家族支援		・保護者から家庭での様子や困りごとを聞き取り、支援に生かす。 ・保護者が安心して相談できるよう、日頃から気軽に話せる関係作りを行う。 ・学校や家庭での状況を共有し、本人に会った支援につなげる。					移行支援		・学校や関係機関と情報を共有し、進学・就労など次の生活につながる支援を行う。 ・本人が安心して次の環境へ進めるよう、今できることを大切にしながら準備を進める。		
地域支援・地域連携		・学校や関係機関と情報を共有し、本人の成長や困り事を一緒に考える。 ・相談事業所等と連携し、本人に合った支援につなげる。 ・地域の行事などを通して、地域の中で人と関わる経験を大切にする。					職員の質の向上		・職員間で子どもの様子や支援について情報共有し、よりよい支援につなげる。 ・研修や日々の振り返りを通して職員同士で学び合い、支援力を高める。		
主な行事等		「毎月のお誕生日会」「季節によるイベント」(節分豆まき、川遊び、みっきい祭り、ハロウィンパーティー、クリスマス会など) 「農業体験」「毎月のパステルアート」「毎月の避難訓練」「週末の外出企画」									